



平成 28 年 9 月 29 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(東証 JASDAQ・8909)

2016 年度グッドデザイン賞の受賞に関するお知らせ

当社グループは、投資用アパートおよび投資用ワンルームマンション販売事業を主力事業とし、グループ各社においてゼネコン事業、不動産賃貸管理事業、金融・保証関連事業、及び介護関連事業等を展開し、全国主要都市で総合不動産サービスを提供しております。

この度、アパート販売事業の主力商品である『New Standard』“BRICK”及び“PLATFORM”が有する、そのデザイン性・機能性・コンセプトについて、高い評価を受け、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する 2016 年度グッドデザイン賞において**ダブル受賞**を致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

➤ グッドデザイン賞の受賞について

グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する総合的なデザイン評価・推奨制度で約 60 年間にわたって続く日本を代表するデザインアワードであり、この度受賞致しました『New Standard』“BRICK”及び“PLATFORM”は、当社グループが全国主要都市で展開する木造賃貸アパート事業における“ワンルーム”をキーワードとした新しい取り組みについて評価を得たものです。

➤ New Standard “BRICK”



- ・アパート販売事業の主力商品による受賞
- ・水廻り空間、居室空間、ロフト空間の 3 つの空間の段差を巧みに用いながら組み合わせ（カスタマイズ）可能とした設計のシステムを提案



- ・「ワンルーム」における 3 つの空間を活用した入居者の多様な暮らし方のニーズに応える事をコンセプトに開発

➤ New Standard “PLATFORM”

 <p>GOOD DESIGN AWARD 2016</p> <p>New Standard ～ PLATFORM ～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アパート販売事業の主力商品による新たな試み ・水廻りをコンパクトに纏め、居室を可能な限り大きく細長い空間として創出 ・家具のレイアウトにより一室に様々な場が生まれるようにした新しいコンセプトによる「ワンルーム」スタイルの提案 ・構造上も明確な構成の為、高い評価を得る 	
		

➤ 今後の取組みについて

当社グループは、2013年度グッドデザイン賞において「高齢者安心サポート付賃貸住宅」として、当社グループの管理物件の空室部分を高齢者向けにコンバージョンして賃貸する、これまでにない新しいビジネスモデルについて高い評価を受け、グッドデザイン賞を受賞致しました。

この「高齢者安心サポート付賃貸住宅」ビジネスモデルは、高齢者の方々の住居が不足している日本において、新たな高齢者向け賃貸住宅のモデルを提供するという社会的意義の高い事業であり、実業面においても高齢者の皆様から高い支持を得て、着実にその成長を遂げています。

今般の2度目となるグッドデザイン賞の受賞は、いずれも当社グループの主力事業であるアパート販売事業の『New Standard』“BRICK”及び“PLATFORM”の2商品で**ダブル受賞**をする事が出来ました。

これは、当社グループが1990年の創業以来、26年間にわたり取り組んで来た投資用アパート販売事業において、ご利用頂く入居者様の目線を第一優先とし、オーナー様の立場に立った商品開発に取り組んできた成果のひとつだと考えております。

今後も引き続き、より高いデザイン性、より高い機能性の探求をコンセプトとしたアパート開発に努めるとともに、シノケングループ全体の課題として、あらゆる世代層の社会的なニーズに応える事が出来るサービス体制の構築を実現すべく、今後も、真摯に取り組んで参ります。

以上

 <p>GOOD DESIGN</p>	<p>2016年：New Standard” BRICK” / “ PLATFORM”</p> <p>http://www.shinoken.com/gooddesign/</p>
	<p>2013年：高齢者安心サポート付賃貸住宅 『寿らいふプラン』</p> <p>http://www.shinoken-kaigo.com/julifeplan/</p>

【 本リリースに関するお問い合わせ先 】

I R 室 TEL : 092-714-0040